美馬市戦没者追悼式

６月12日、美馬市戦没者追悼式を、地域交流センターミライズで行いました。黙祷に続いて、加美市長が「あの悲しみの歴史を二度と繰り返さないためにも、次の世代にしっかりと命の尊さ、平和の大切さを伝えていくことが、私たちに課せられた責務であります」と式辞を述べました。

その後、参列者全員が戦没者 2041 柱の御霊に献花し、江原中学校２年生の皆さんの「平和へのメッセージ」では「戦争や平和についての学習を重ね、戦争の悲惨さ、むなしさ、おろかさを知りました。戦争によって多くの人々の生命、生活、文化が奪われ、戦争は絶対にあってはならないということを学びました。平和な未来を築き、私たちの後に続く世代にも、その思いを伝えていくことを、今日、ここに誓います」と誓いを述べ、冥福をお祈りしました。

企業版ふるさと納税をいただきました

●５月２日、株式会社ナプラから、清流穴吹川の環境保全や観光地としての魅力度を高めるため、鮎の放流体験や穴吹川の食のメニューの開発、穴吹川の観光 PR などの事業を行う「穴吹川魅力度向上事業」に3,000 万円の企業版ふるさと納税として寄附をいただきました。ありがとうございました。

●５月27日、株式会社明和住販流通センターから、生徒数の減少で単独校での部活動が困難な状況に対し、拠点校や合同チームでの活動が可能となるよう送迎を支援する「中学校部活動移動支援事業」に対して、企業版ふるさと納税として寄附をいただきました。ありがとうございました。

●６月６日、KSS　株式会社から、子どもたちに個別最適な学習環境を提供するための「デジタル学習教材活用事業」に対して、企業版ふるさと納税として 50 万円の寄附をいただきました。ありがとうございました。

ヴォルティスホームタウン交流会を開催

６月24日、徳島ヴォルティスの田中選手と山田選手が岩倉小学校を訪れ、子どもたちと選手のホームタウン交流会が実施されました。

イベントでは選手への質問コーナーやサッカーを通じたゲームを行い、子どもたちは夢中になって楽しみながら、スポーツの大切さを学びました。

こういった機会でスポーツへの関心・興味を育み、子どもたちにとって貴重な経験になるよう、今後もこのような活動を続けていきます。

人権擁護委員が決定

７月１日、市が人権擁護委員に推薦していた大西和賀さん、緒方義和さん、藤本政義さんの３名が、法務大臣から委嘱されました。人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広める活動をしている民間ボランティアの方々で、積極的な人権擁護活動を行っています。

大西　和賀さん
（木屋平・再任）

緒方　義和さん
（穴吹町・再任）

藤本　政義さん
（美馬町・再任）

美馬市消防団
水害に備えて訓練を実施

７月13日、市消防団は豪雨や台風等の水害に備え、水防に関する実践的な水防工法講習会に参加し、水防体制の強化を図りました。

きれいな川はみんなで守る　穴吹川一斉清掃を実施

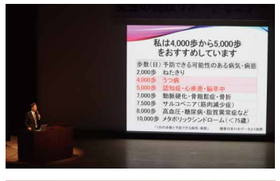
７月６日、穴吹川全域（穴吹町管内）で一斉清掃を行いました。当日は地域住民の方々を中心に約 230 人の方にご参加いただき、空き缶やペットボトル等、約 620 kg のごみを集めることができました。休日の早朝から、多くの方々にご参加いただき、ありがとうございました。

株式会社テレコメディアと「地域貢献に関する包括連携協定」を締結

６月27日、株式会社テレコメディアと「地域貢献に関する包括連携協定」を締結しました。本協定では「地域に密着した情報発信に関すること」等を掲げており、その中でも、ＳＮＳを通じた地域の魅力の発信や大規模災害時における情報の収集と、女性や若者にとって「魅力ある職場づくり」のノウハウを生かした市内企業の人材確保支援を中心に連携を深め、人口減少が急速に進む本市の課題解決につなげることを目的としています。

女性の健康サポートセミナー　開催

６月22日、市と大塚製薬株式会社の共催により、「女性の健康サポートセミナー」を開催し、市内在住・在勤の方174名が参加しました。まず、愛媛大学医学部附属病院抗加齢予防医療センター長である伊賀瀬道也教授による「人生100年時代のフレイル予防」と題した特別講演が行われ、健康の基本は歩くことであり、歩くことで認知症や高血圧、ガン等の様々な病気・病態が予防できる可能性があることや、認知症の危険因子、歯周炎と認知症の関係等についての研究成果が紹介されました。次に、能力開発システム研究所の木曽千草代表による「美しく歳を重ねるための美習慣」と題した講演が行われ、口腔機能や脳の活性化を促す運動などを来場者とともに実践しました。



血圧計と体組成計を南館２階に設置しました
～日々の健康チェックにご活用ください～

穴吹庁舎南館２階の渡り廊下に、血圧計を設置しました。あわせて、これまで１階に設置していた体組成計も同じ場所に移設しています。

どなたでもご自由にご利用いただけますので、日々の健康管理にお役立てください。なお、血圧や健康に関するご相談は、保険健康課までお気軽にお越しください。

地域おこし通信

地域おこし協力隊　宮田 康平

令和７年４月１日より、地域農業の振興に係る活動をおこなう「美馬市地域おこし協力隊」に着任し、『株式会社エイコーファーム』に勤務しています。これまで農業の経験は簡単な手伝い程度しかなく、初心者からのスタートだったので、着任当初は専門用語が分からないことや、トラクター等の農業機械の操作に不安や戸惑うこともありましたが、先輩方の丁寧な指導や地域の皆様の温かい声に助けられながら、日々前向きに取り組んでいます。

着任から１ヶ月が経過した５月には、同時期に着任したもう１名の隊員とともに、今年から初めて栽培を開始するピーマンの栽培管理を任されました。JA徳島県によるピーマンの栽培講習会に参加し、畝立て、定植、支柱の立て方等、栽培の注意ポイントを学びました。ほ場では初めてトラクターのオペレーターを任されて、耕耘、畝立て、マルチ貼りを行い、肥料散布、定植等の作業は講習会で学んだことに注意しながら実践しました。地域の皆様にも安心して食べていただける、安全でおいしいピーマンが届けられるように、引き続き努力してまいります。

着任から４か月が経ち、少しずつではありますが仕事にも慣れてきました。エイコーファームでは、ネギ、ブロッコリー、ニンニク等、季節に応じた様々な野菜の栽培や出荷作業等、農業の基礎から一つひとつ学んでいます。トラクターを使った農作業も任せてもらえるようになり、自信がついてきました。これからも、エイコーファームでの学びを深めながら、地域の皆様と一緒に活動を続けていきたいと思います。

あかちゃん食堂 Smile CaFE　開催

４月16日、第１回ママカフェを開催し、３組の親子（母親と子ども）が参加しました。管理栄養士から食事等に関するお話や参加者同士の交流等があり、参加者から「子どもを連れて行けるところが少ないので、こういった機会があって嬉しい」「絵本の読み聞かせがよかった」といった感想がありました。

６月24日にも第２回を開催しており、今後も定期的に開催していきますので、ぜひお越しください。

【場所】道の駅みまの里　レストラン内フードコート
【内容】参加者同士の交流、絵本の読み聞かせ、無料ランチの提供
（保護者の無料ランチ提供は１名分のみ）
【定員】５組（対象：未就学児とその保護者）
※母親以外の保護者の参加も可能です。
【主催】Mima Smile Cafe
※ご予約・お問い合わせは公式LINEへお願いします
※この活動は、徳島県生活支援ネットワーク活動応援事業支援金で運営しています。

公式LINE

※写真は第１回の様子です

高校生が警察官になりきり交通安全を呼びかけ
交通安全イベントを実施

６月25日、穴吹高校、脇町高校、つるぎ高校から７名の高校生が一日警察官となり、交通事故や闇バイトに巻き込まれないよう呼びかけるなどの啓発活動を行いました。

参加した高校生は警察官の制服を身にまとい、穴吹駅前で「DJポリス」になりきって、駅を利用する人たち等に向けて自転車用のヘルメットの着用や、スマートフォン等を利用しながら運転する「ながら運転」の防止を呼びかけました。

その後、闇バイトやスマートフォンの安全利用等を高校生に向けて呼びかけるなど、「ニュースキャスター」になりきり、後日各校内で放送するための映像を美馬警察署で撮影しました。

参加した高校生は「制服を着用してみて重みを感じた」「経験したことを生かして、自分も安全運転や事故防止に努めたい」と話していました。

中学硬式野球全国大会出場
市長表敬訪問

７月22日、７月末から明治神宮球場で開催される中学硬式野球 「第53回日本リトルシニア日本選手権大会」に出場する十川大晟さん（脇町中）、三宅圭汰さん（江原中）、髙木寅夫さん（美馬中）の３選手が、市長を表敬訪問しました。

３人は「徳島藍住リトルシニア野球協会」に所属し、四国予選を優勝して全国大会出場を決めました。

主将の十川さんは「３年生として最後の全国大会、悔いのないよう全力で戦いたい」と意気込みを語りました。